



ボタニカルニュース ～牧野公園情報～

◇ 暦の上ではもう秋♪

少し涼しくなり、虫の鳴き声も変わってきました。牧野公園も秋のお花に衣替え♪ヤマシヤクヤクの果実が弾け、ホトトギス、ワレモコウ、ヒガンバナなど、賑やかな季節です。ぜひ、お散歩ついでに公園を覗いてみてください☆

◇ 9月に見頃のお花♪

オトコエシ (男郎花)

スイカズラ科オミナエシ属。
由来は、黄色い花のオミナエシよりも強く丈夫そうに見えることから。



8～9月頃

スズムシバナ (鈴虫花)

キツネノマゴ科イセハナビ属。
由来は、鈴虫が鳴く頃に花が咲くことから。絶滅危惧Ⅱ類に指定。



8～9月頃

ヒメノボタン (姫野牡丹)

ノボタン科ヒメノボタン属。
県内での生育地はわずか。絶滅危惧種ⅠB類に指定。



8～10月頃

タニジャコウソウ (谷麝香草)

シソ科ジャコウソウ属。
牧野博士命名種。牧野博士の生家(現ふるさと館)近くで自生している。



9月頃



まちまるごと植物園 ～まちの植物情報～

machimarugoto syokubutsuen



左上：プチ散策の様子。
左下：散策後は、アイスと佐川産の水出し茶をいただきました！



右上：寄付贈呈式にあたり、町からは記念品として「植物模型」をお渡ししました。
右下：今回いただいた資材(土手をはじめポットや虫除け、手袋など…)

◆ みんなに応援される牧野公園へ

7月29日、名教館にて「牧野さんのさくらさくアイス」寄付贈呈式が開催されました。これは、昨年の3月からスタートした「株式会社フタガミ・佐川町 牧野博士がとりもつ協働事業」の一環で、毎年アイスの売り上げの一部を、牧野公園の整備に活用して欲しいと、町へ寄付していただいていた。町では、株式会社フタガミの松岡社長から、牧野公園の整備で使う資材をいただきました。また式終了後は、はなもりC・LOVEのガイドによる牧野公園プチ散策が実施され、公園の魅力や整備活動の思いについて触れる機会となりました。

青山文庫だより

特別展「志士最後の生き証人・田中光頭」
がはじまります

前号でお知らせした特別展「志士最後の生き証人・田中光頭」が、いよいよ9月12日(土)からはじまります。

当館では、約10年間、牧野富太郎や広井勇の生誕150年記念、伊藤蘭林の生誕200年記念など、佐川にゆかりある先人達の記念年に先人を顕彰する特別展を行いながら、その一方で、「150年前の佐川はどのような状況であったのか」を一つの視点として、「佐川の幕末」、「文久3年の変」、「禁門の変と脱藩」、「田中光頭の慶応二年」暴発組からの成長、「陸援隊副長・田中光頭」、「明治維新と佐川」というように、ある瞬間に対象をしばった特別展示を重ねて開催してきました。

これらを個別に見ると、必ずしも田中光頭に限定した内容ではなかったのですが、順番に見ていただけた方には、大きな歴史の流れの中で、田中の成長を感じていただけたのではないのでしょうか。

田中の功績の一つ一つは、まだ知られて

いないために高く評価されていない部分もありますが、佐川に対しては、幕末維新という時代そのものを後世に残すために、佐川に「志士たちの遺墨コレクション」を集約した(厳密には他所にも贈っています)という点が、最大の功績だといえるでしょう。

そして、田中が収集したコレクションを中核として、佐川が「歴史の記録を大事なものとして保管し続けてきた」という事実こそが、佐川を「文教のまち」として輝かせているのです。

佐川に大きな影響を与えた田中光頭。彼の人生を通して、激動の幕末維新期から近代国家が形成されていく間の歴史を振り返り、今一度、田中光頭について考えてみましょう。

(青山文庫 藤田有紀)

△ 展示案内 △

○ 特別展

「志士最後の生き証人・田中光頭」

9月12日(土)～12月13日(日)

※9月8日(火)～11日(金)は展示替のため臨時休館

文芸

川柳

長雨に 笑い袋が 湿りがち
炎天下 木陰で 蝉の 恋しぐれ
武漢発 世界をめぐる コロナ菌

またしても 非正規職員 あおり受け
東 聖 (ペンネーム)

俳句

雨に濡れ 畑の片隅 夏 薊

梅雨の日の 植田の静寂や さぎ一羽
東 聖 (ペンネーム)

短歌

この七十路 残せしものを 築かむと
思いめぐれど 我が代せまりて
藍染めの 教室の日は 朝からに
ホトトギス鳴く 染めしなかも
有料と なりしを忘れ 空手にて
いくたび払ふ レジ袋代
黒岩 英起

七夕に無病息災願いつつ

世界の平和と短冊に記す

だんご虫相手に遊ぶ三才児

ガム・チョコはしいと虫は言ってるそうなの
福寿草 (ペンネーム)

※応募多数により抽選しました。

応募先：佐川町教育委員会社会教育係

〒789-1201 佐川町甲356-2
電話 22-11110 FAX 22-0070

川柳・俳句・短歌を広報さかわに掲載してみませんか？

※ 11月号への掲載を希望される方は10月1日(木)まで

投稿方法：氏名・住所・電話番号と、川柳・俳句・短歌のいずれの部門かをご記入のうえ封書やはがき、ファックスにてお送りください。応募多数の場合は抽選により掲載します。